



## 前田遺跡を学ぶ 出前授業を開催

町内の各小中学校で

6月14日から町内の各小中学校で生涯学習課遺跡調査係主任専門員の吉田秀享氏による「弥生時代までの日本・前田遺跡を学ぶ出前授業」が開催されました。授業では、旧石器時代から弥生時代の始まりまでの歴史と前田遺跡の特徴をあわせて紹介したり、実際に県内の遺跡から見つかった本物の土器などの遺物に直接触れる体験も行われました。



◁ 皆さん遺物に興味津々です！

▽この度の受賞おめでとうございます！



## 文部科学大臣表彰受賞 令和3年度子供の読書活動優秀実践校

5月25日、川俣南小学校の荒川修校長と神尾孝枝教諭が令和3年度「子供の読書活動優秀実践校」で文部科学大臣表彰を受賞したことを報告しました。川俣南小学校では、「図書おみくじ」や「読書クイズ」、「ビブリオバトル」の開催など児童が自ら本に親しみ興味深く読み進めることができる環境づくりに努めたことが評価され受賞となりました。

▽ゴミ収集の様子を見学する子どもたち



## 身近にある環境問題を知る ゴミ収集車を間近で見学

6月11日、福田小学校の4年生が川俣クリーンホープ株式会社代表取締役社長の阿曾修司氏を講師に招き、廃棄物と資源ゴミ回収・再生の仕組みについて説明を聞き、身近にある環境問題を考えました。この日、実際にゴミを収集する様子やゴミ収集車の仕組みについても間近で見学しました。子どもたちからは「しっかりと分別してゴミを出したいと思った」などの声が上がりました。

# みんなに伝えたい 私たちの思い

## 第32回川俣町青少年の主張

6月5日、川俣町中央公民館で第32回川俣町青少年の主張大会が行われ、小学生5名、中学生5名、高校生1名の計11名の発表者が日常生活で感じた思いや考えを自分の言葉で発表していました。最優秀賞には、川俣中学校3年生の山崎翔さんが発表した「100%の先に」が選ばれました。山崎さん、優秀賞2名の計3名は県大会発表候補として推薦されます。



司会進行は中学生が行いました。▷



▽じっくり観察して特徴を掴みます。



## 今年も蚕様がやってきた！ 「蚕様を迎える会」開催

6月1日、富田小学校で蚕様を迎える会が行われ、3,000頭の蚕が子どもたちへ手渡されました。今回、子どもたちが育てるのは「春麗鐘月」という品種で、繭になるまでシルクボランティアの皆さんの協力のもと朝や昼休みの時間を使い世話をします。この日、子どもたちは早速校舎裏にあるハウスで蚕の観察を始めていました。

▽真剣な眼差しで指導を受けていました！



## 特別野球教室開講 福島レッドホープスが来校

5月24日、プロ野球独立リーグに加盟する福島県唯一のプロ野球チームである「福島レッドホープス」の橋本宝外野手、菊名裕貴内野手、国分渉投手の3選手が川俣中学校野球部を訪れ、中学生に打撃や投球の指導を行いました。訪れた選手たちはポジションごとになわかれて約2時間にわたり、中学生に基礎からプロの技術まで熱心に指導していました。